

# 都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング ～ 宣言解除後の推移 ～

東京都医学総合研究所  
社会健康医学研究センター  
西田 淳志

# 都内主要繁華街 滞留人口モニタリング

## <要点>

- 宣言解除後10日間で、夜間滞留人口は21.5%、昼間滞留人口は5.1%、それぞれ増加。酒類の提供が可能な夕方～夜だけでなく、ハイリスクな深夜帯（22～24時）の繁華街滞留人口も急増している。
- 直近の実効再生産数、ならびに夜間滞留人口は、（第4波に突入した）3月末頃の水準にすでに到達している。さらに直近の新規感染者数の水準を考慮すると、第4波よりも早いペースで感染状況が悪化する可能性がある。
- 今週以降も夜間滞留人口の増加が続くと、近く第4波を上回る感染再拡大に至る可能性があり、これ以上の人流増加を早期にくい止める必要がある。

# 時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：東京（2020年10月1日～2021年6月30日）

重点措置6/20-

繁華街  
滞留人口  
(人)

時短要請開始  
(11/28)

緊急事態宣言  
(1/8)

6府県解除  
(2/28)

都解除  
(3/21)

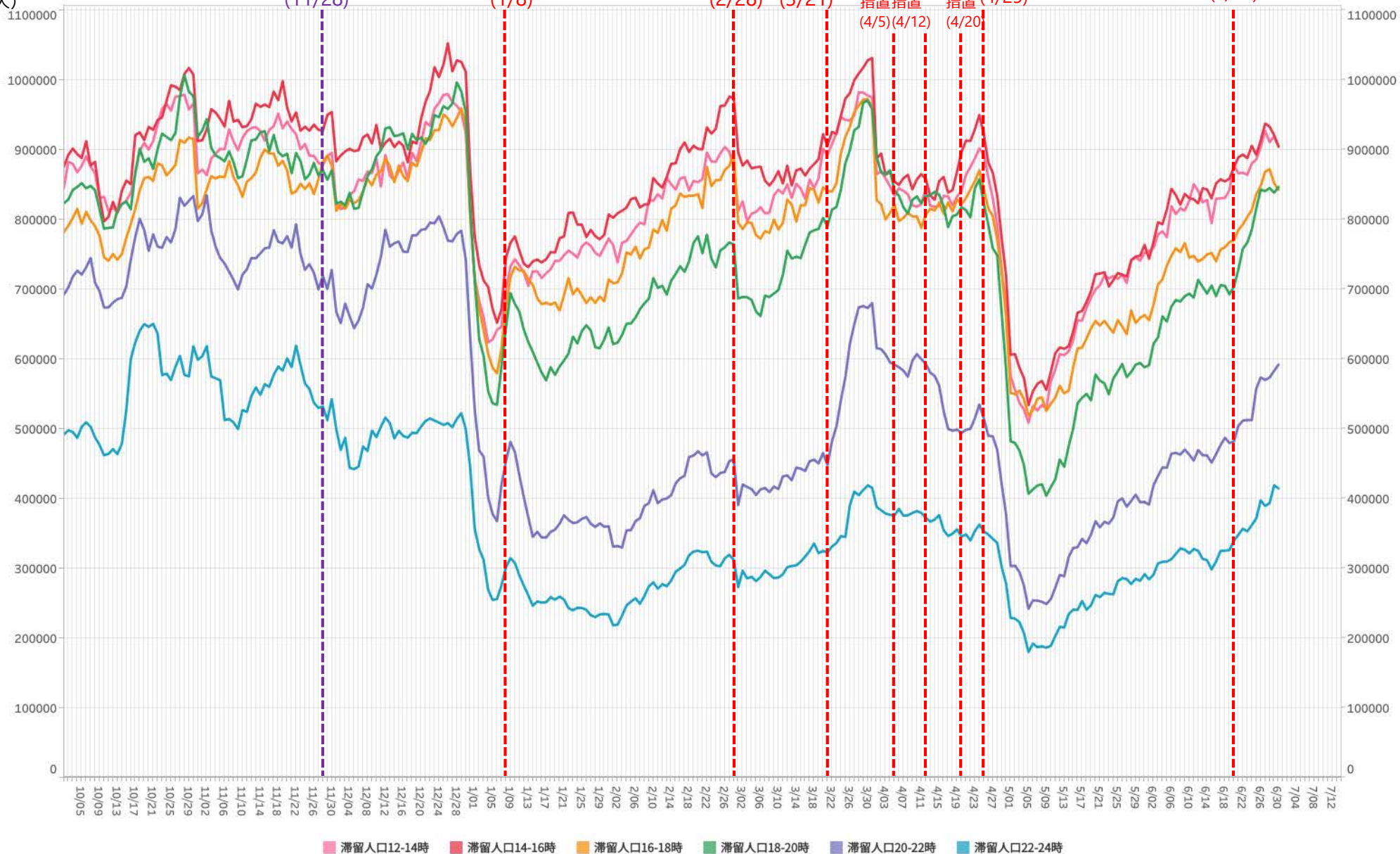
3府県重点措置  
(4/5)

3都重点措置  
(4/12)

4府重点措置  
(4/20)

緊急事態宣言  
(4/25)

重点措置  
(6/20)



※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

# 主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:東京 (2020年3月1日~2021年6月26日)

重点措置6/21-

対象繁華街: 上野・銀座・六本木・渋谷  
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

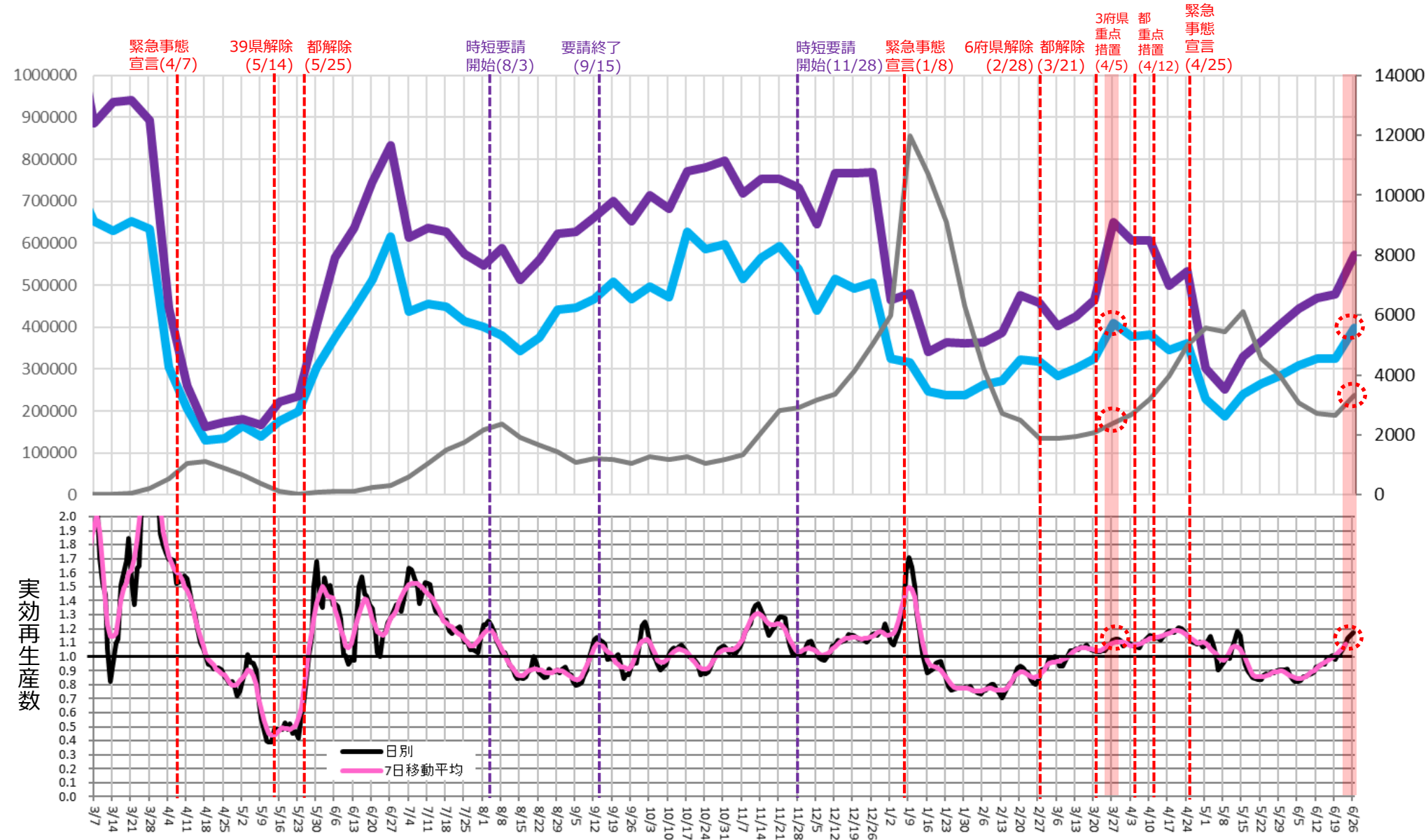
繁華街  
夜間滞留  
人口 (人)

週あたり  
感染者数  
(人)

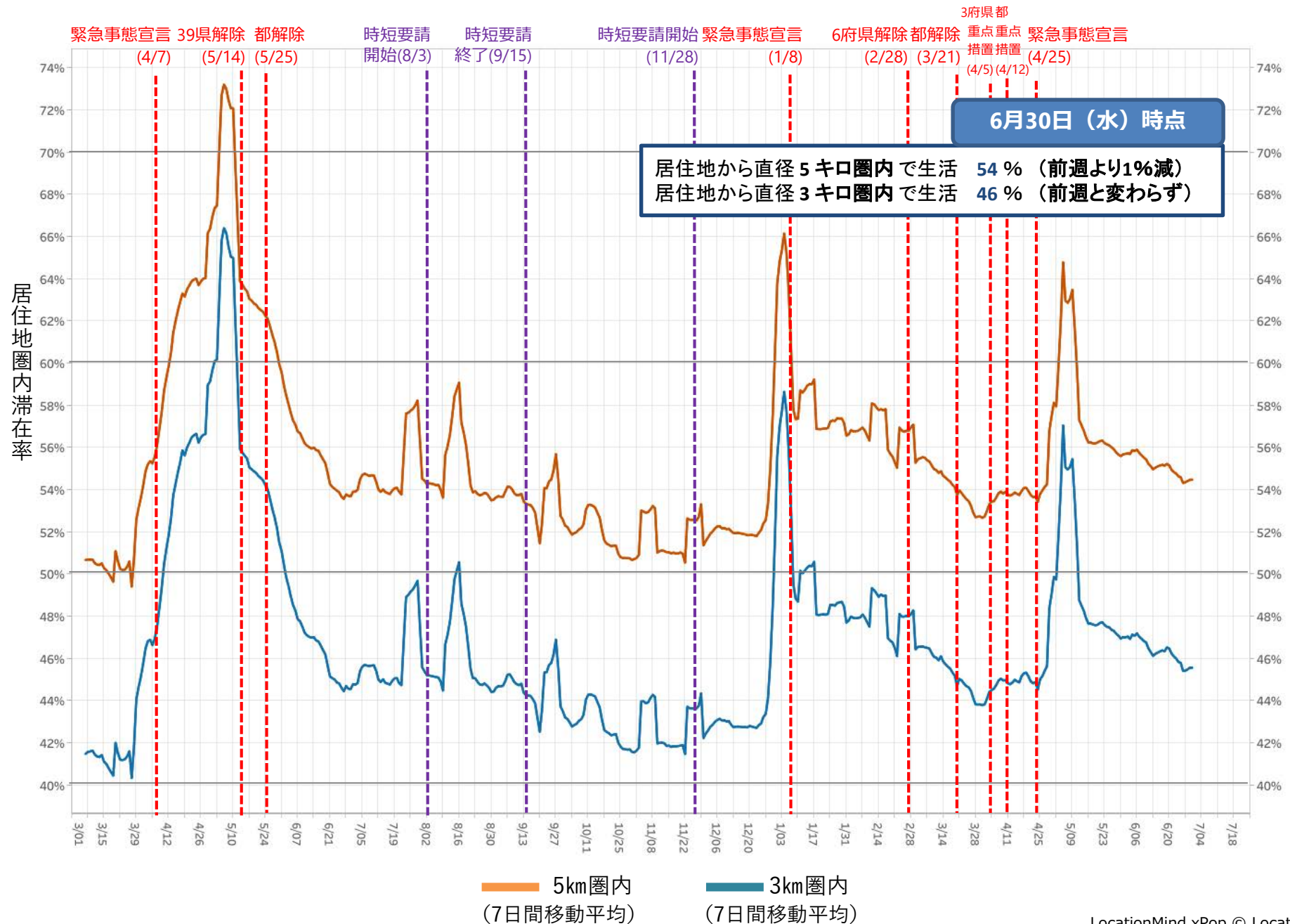
滞留人口22-24時

滞留人口20-22時

新規感染者数 (報告日)

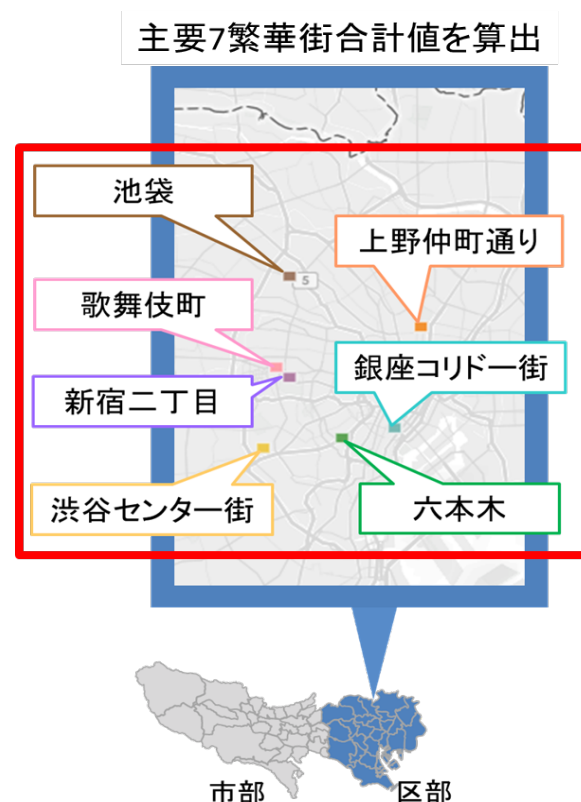
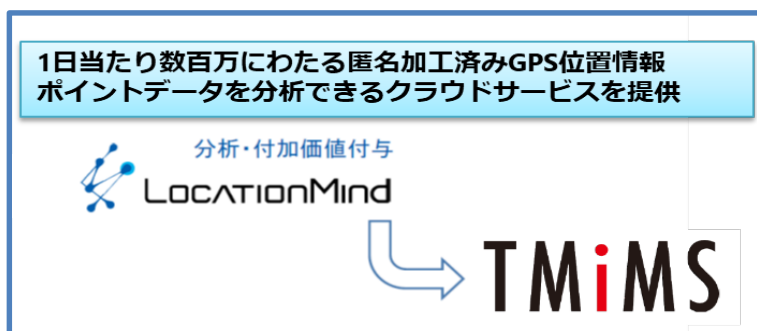


# ステイホーム指標（2020年3月1日～2021年6月30日）：東京都内全域



# ハイリスクな人流・滞留を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**レジャー目的の人流・滞留を推定**※
- **主要繁華街**にレジャー目的で移動・滞留したデータを抽出
- ハイリスクな時間帯の人口滞留量を  
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)
- **LocationMind ⇒ 都医学研 ⇒ 東京iCDC**



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、  
職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント